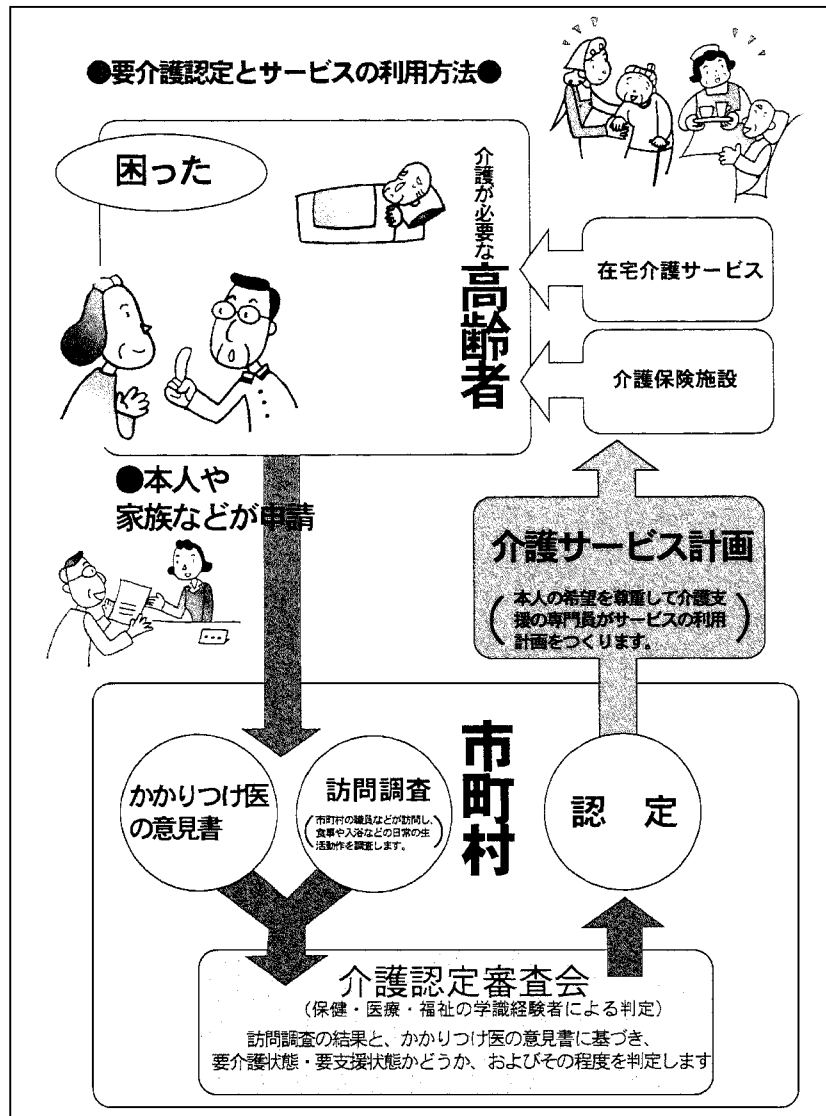


介護保険は、老後の安心をみんなで支える仕組みです



介護サービスに対する利用意向等の調査にご協力ください

介護保険から提供するサービスの種類や量が、どの程度必要になるかなどを検討するための基礎資料とします。今回の調査は、確保すべきサービス量や保険料を検討するための、大変重要な調査ですので、率直な考えをお聞かせください。

調査対象者

65歳以上の高齢者約2500名の方
(無作為抽出による)

調査内容

健康状態、介護サービスの利用状況、今後の利用意向など。

調査員・調査方法

民生委員・保健婦などが、直接ご家庭を訪問し、お聞きします。

調査期間

6月下旬～8月

問合先

市役所健康推進課
介護保険・保健福祉センター担当

伝言板

大月保健所

大月市大月町花咲1608 3
☎(22)7824

かけがえのない生命へ 愛の贈り物を

「献血にご協力ください」

献血には、二〇〇cc、四〇〇cc、成分献血の二種類があります。

成分献血は、血液中の血しょうや血小板だけを採血する方法で、回復の遅い赤血球は献血者に返します。二週間で再び献血ができます。

現在、輸血用血液は、国内の献血でまかなえていますが、血しょうを原料として作られる血液製剤には、多くを国外に依存しているものもあります。

このため、すべての血液製剤を国内で完全に自給することを目標に、皆さんに愛と善意の献血をお願いしています。

例年、夏季は血液が不足しがち

ダイオキシンは?

正式にはダイオキシン類といい、その種類は約二百十種あります。

ごみの焼却や塩化ビニールなど塩素を含むごみの焼却の際に発生しやすいといわれています。

ダイオキシン類は八〇〇℃以上の高温燃焼で分解されますが、ばいじんを集じん機で取り除くことなどにより削減することもできます。このため、管理のされた市町村の焼却設備で処理することが必要です。

家庭でできるダイオキシン対策

- 一、日ごろから分別排出やリサイクルに心掛け、ごみの資源化や減量化に努めましょう。
- 二、過剰包装の商品を避け、簡易包装の商品を優先して購入しましょう。
- 三、使い捨て製品よりも、再利用できる製品を選ぶようにしましょう。
- 四、ごみは、市町村のごみ収集に出すようにしましょう。

献血にご協力ください

7月10日(金)
午前10時～11時30分
午後12時30分～3時

場所
市役所前駐車場
主催
都留青年会議所
都留市商工会青年部
都留市消防団
共催
都留市

七月は、「愛の血液助け合い運動月間」です。